個人用ノートパソコン（PC）に関するＱ＆Ａ

Ｑ１ 購入済みの PC は基本要件(必要スペック)を満たしていません。購入が必要ですか。
Ａ１ 「個人用ノートパソコン準備のご案内」で示した必要なスペックは、入学時の準備を前提とした要件としています。入学後に授業を受講する中で不都合が生じた場合は、買い替えをご検討ください。

Ｑ２ Windows と Mac どちらを購入すればよいですか。
Ａ２ 入学する学部・学域・学科・研究科等から指示がある場合はその指示に従っていただく必要がありますので、必ず事前に確認をしてください。講義によってはWindows の利用を前提としているものや、Windows のみに対応したソフトウェアの使用が必要となる場合があります。そのため、特に指示がない場合はWindows を推奨します。

Ｑ３ タブレット端末やスマートフォンではダメでしょうか。
Ａ３ はい。タブレット端末やスマートフォンは必要な要件を満たしていないため、ノートパソコン を用意してください。

Ｑ４ 「Web カメラ（遠隔講義等で必要となることがあります。外付けでも構いません）」とありますが、購入済みの PC にはカメラが付いていません。必要でしょうか。
Ａ４ 受講する授業で必要となる場合には、外付けの Web カメラのご用意をお願いします。

Ｑ５ 大学が提供するソフトウェア（Microsoft Office、コンピュータウイルス対策ソフト）とは、具体的にどのような要件ですか。
Ａ５ 大学が提供する Microsoft Office およびコンピュータウイルス対策ソフトについては以下のとおりです。
なお、大学が提供するソフトウェアは、入学後にダウンロード可能となります。

・Microsoft365（Microsoft Office 製品など）
大学での学習や研究活動に使用する端末に限り、個人所有の PC・タブレット・スマートフォン各 5 台までインストールが可能です。
インストール要件については、別添 1「Microsoft365 のインストール要件」をご確認ください。

・コンピュータウイルス対策ソフト
Trend Micro 社製のウイルス対策ソフトをWindows 用（64bit または 32bit）と Mac 用に用意しています。大学に持参して学習や研究活動に使用する端末に限り、1 人につき 3 台までインストール可能です。自宅など学外からでもインストール作業は可能ですが、インストール後に学内でネットワークに接続するまではインストールを完了できません。（学

内で使用しない PC にインストールしてはいけません）
インストール要件については、別添２「Trend Micro 社製のウイルス対策ソフトのインストール要件」を確認ください。

※学内ネットワークに接続するためには、ウイルス対策ソフトの導入を必須としていますが、Windows の標準機能である WindowsDefender（Windows セキュリティ）など、既に何らかのウイルス対策ソフトが有効になっている場合については、大学が提供するウイルス対策ソフトのインストールを必須とするものではありません。

Q6 PC を忘れたときはどうしたらいいですか。

A6 教科書と同等の扱いとなり、大学からの PC 貸出は行いませんので、授業担当教員の指示に従ってください。

Q7 授業中、PC に不具合が起きた場合はどうしたらいいですか。

A7 PC はみなさんの所有物であるため、ご自身で対処していただくことになります。まずは再起動等をして原状回復を試みてください。それでも PC が使えない場合は授業担当教員の指示に従ってください。

Q8 PC で困ったときはどうしたらいいですか。

A8 大学が提供する情報システムの利用に関する入学後の質問であればIT ヘルプデスクにご相談ください。PC 本体の不調等に関しては購入元の店舗またはメーカーにお問い合せください。生協オリジナル PC をお使いの方は生協にお問い合わせください。

【IT ヘルプデスク】
■問い合わせフォーム　：　https://e.omu.ac.jp/faq/

【問い合わせ先】
森之宮学務室　教務調整担当
（PC貸与担当）gr-kyik-pctaiyo@omu.ac.jp

（別添１）Microsoft365（Microsoft Office 製品）のインストール要件

Microsoft 365 が動作するクライアントの要件は以下の表のとおりです。

（１）Windows 版

コンポーネント	必要条件
CPU	1.6 GHz 以上、2 コア
メモリ	4 GB RAM、2 GB RAM (32 ビット)
ハードディスク	使用可能ディスク領域 4 GB
OS	Windows 11
ディスプレイ	1280×768 の画面解像度 (32 ビットでは 4K 以上のハードウェア アクセラレーションが必要)
その他	インストールには、インターネット接続が必要です。

（２）Mac 版

コンポーネント	必要条件
CPU	Appleシリコン 又は Intel プロセッサ
メモリ	４ GB RAM
ハードディスク	使用可能ディスク領域 10 GB HFS+ ハード ディスク フォーマット (別称 Mac OS Extended または APFS)
OS	macOS 26以上 ※iPhone、iPad は対象外です。
ディスプレイ	1280×800 の画面解像度
その他	インストールには、インターネット接続が必要です。

インストール要件の詳細は、マイクロソフト社のサポートサイトをご確認ください。

（別添２）Trend Micro 社製のウイルス対策ソフトのインストール要件

Trend Micro 社製のウイルス対策ソフト（Apex One）が動作するクライアントの要件は以下の表のとおりです。

（１） Windows 版：Apex One™ セキュリティエージェント

CPU	• 2GHz（64ビット） のIntel Pentium 以上、もしくは同等の CPU • AMD64プロセッサ • Intel64プロセッサ
メモリ	• 2GB 以上（ApexOne専用）
ディスク	• 1.5GB 以上の空き容量（推奨 2.0GB 以上）
OS	• Windows11[Home / Pro / Education / Enterprise]
ディスプレイ	• 解像度 1024×768、256 色以上をサポートするモニタ

（２）Mac 版：Apex One™ (Mac) エージェント

OS	• macOS™ Tahoe 26 • macOS™ Sequoia 15 • macOS™ Sonoma 14 • macOS™ Ventura 13 • macOS™ Monterey 12
CPU	• Intel® Core • Apple®シリコン
メモリ	• 2GB以上
ディスク	• 512MB以上
その他	• 待機ポートとして4343番ポートを使用 • Apex One Endpoint Sensor を利用する場合、443 番ポートを使用 • *.trendmicro.com へのアクセスを必要とします。

インストール要件の詳細は、Trend Micro 社のサポートサイトをご確認ください。
Windows版は「Trend Micro Apex One Service Pack 1 Patch 4」、Mac版は「Trend Micro Apex One (Mac) Patch 16」が本学で使用している現行バージョンとなります。（2026年1月30日現在）